



登校しているが、不安がある

教室内での支援

様々な教職員が連携して児童・生徒の日々の様子や学習状況、友人関係、家庭での様子など、多角的な児童・生徒の理解に努め、支援方針の共通理解を図り、支援を行います。

教室外での支援

【校内教育支援センターの活用】

教室に入ることが難しいと感じる児童・生徒のために、学校内に安心できる居場所をつくり、心理的なサポートに加えて、学習支援や社会性を育むための支援を行います。



登校できていないが、誰かとかかわりを持ちたい

個別指導型学級 (成美小学校分教室)



教育委員会事務局
教育指導課【内容に関して】 ☎ 072-813-0071
学務課【転入学に関して】 ☎ 072-813-0072

「学習保障型」の施設
登校が難しい状況にある児童に対し、一人ひとりに合わせた個別指導を中心に学習の保障を図ります。転入学をお考えの場合は、まずは教育委員会事務局へご連絡ください。

その他の学びの機会

大阪府不登校支援センター
「まいど」



登校支援教室



教育支援センター
☎ 072-822-7270

「学校復帰支援型」の施設
登校が難しい状況にある児童・生徒に対し、様々な活動を通して、登校状況の改善を目指すとともに、自立への支援を行います。通室をお考えの場合は、まずは学校へご連絡ください。

大阪府内の
フリースクール（民間）



外出できず、家族以外とのかかわりがない

学生による家庭訪問「さわやかフレンド」 教育支援センター

家庭にいる児童・生徒を学生相談員が家庭訪問し、会話や遊びをしながら子どもの気持ちをやわらげ、安心して自立した生活ができるよう支援を行います。登録をお考えの場合は、まずは学校へご連絡ください。



この記事に関する
お問い合わせ先

教育支援センター ☎ 072-822-7270



個別指導型学級と登校支援教室

「個別指導型学級（成美小学校分教室）」と「登校支援教室」は、どちらも登校が難しい状況にある児童を支援するための場所ですが、その目的や位置づけがそれぞれ異なります。

施設	個別指導型学級 (成美小学校分教室)	登校支援教室
施設の種類の	学習保障型	学校復帰支援型
対象	・市内在住の小学1年生から6年生 ・不登校など、特別な理由により、個別指導型の学習環境を希望する児童	・寝屋川市立の小・中学校に在籍する児童・生徒 ・学校に行きたくても行けない状況にあり、自身に合わせた目標を設定し、達成や自立を目指す児童・生徒
主な目的	教科教育の保障、学びの継続	登校状況の改善、学校復帰
主な内容	一人ひとりのペースを大切に学習支援 ・個別指導 ・少人数授業 ・オンライン授業 など (教育課程に基づく学習指導) 教育活動は分教室だけで完結するのではなく、必要に応じて成美小学校の施設やグラウンドも活用します。本校と分教室が連携し、「学習面」「行事や交流の機会」「施設利用」などについて、状況に応じて柔軟に協力し合う体制を整えています。 ※ 通常の教育課程に基づき、通常学級に在籍する児童を対象として学習を行うため、特別の教育課程に基づいて指導を行う支援学級とはしくみ上の位置づけが異なります。	学習や活動を通じた自立支援 ・学習 ・スポーツ ・グループ活動 ・体験活動(課外活動など) ※ 自身の目標に合わせて多様な活動や場所を自己選択・自己決定します。 【活動場所】 ・ほっとルーム (外への一歩を踏み出すための場) ・しずかルーム (個別のスペースで個別学習するための場) ・ゆーあいルーム (教室に近い環境で個別学習に取り組むための場) ・つながりルーム (学校の教員とつながり、学習に取り組むための場) ・プレイルーム (グループ活動や交流などを行うための場) ・図書室
在籍	成美小学校の児童として転入が必要	元の学校に在籍したまま
所在地	RELATTO(リラット)2階 (寝屋川市錦町8-13)	教育支援センター (寝屋川市初町19-1)

学びの土台となる「健康」について

お子さまの健やかな成長の確認のため、寝屋川市立小・中学校に在籍していて登校が難しい状況にある児童・生徒を対象とした学校外施設での健康診断(学校保健安全法に基づく実施)を実施しております。学校内での集団での健診が難しいと感じる方も安心して受けられる環境を整えています。詳細については、学校からのお知らせをご覧ください。